



Rally challenge



TRDラリーチャレンジ2015も折り返し地点。 シーズンの今後を左右する、炎天下の高山決戦。

Rally Data

TRDラリーチャレンジ2015 Round 5 in 高山

主催	松本カースポーツクラブ (M.C.S.C)
開催日	2015年7月12日(日)
開催エリア	岐阜県内
セレモニアル スタート会場	道の駅モンデウス飛騨位山
サービスパーク	道の駅モンデウス飛騨位山
ゴール会場	道の駅モンデウス飛騨位山
セクション数	2
SS本数	6
SSトータル距離	20 km
総走行距離	約170km
参加台数	64台 C-1 9台 E-1 2台 C-2 15台 E-2 12台 C-3 8台 E-3 17台
出走台数	64台
完走台数	61台
取材媒体	CAR GRAPHIC (一般誌) J SPORTS (テレビ) Tipo (一般誌) 富山テレビ放送 『BBTチャンネル8』 (テレビ) プレイドライブ (一般誌)

長い歴史を誇るラリーハイランドマスターズ。 その伝統のコースに挑戦する!

7月12日、TRDラリーチャレンジ第5戦となる高山ラウンドが開催された。舞台となる岐阜県高山市は梅雨の影響もあって不安定な天気が続いていたが、当日は真夏日となる陽気。気温の上昇によってコースコンディションは順調に回復したが、選手達は照り付ける日差しや暑さ対策に頭を悩ませることとなる。

なお、参加台数は今回も60台を超え、会場もヒートアップする大盛況の開催となった。

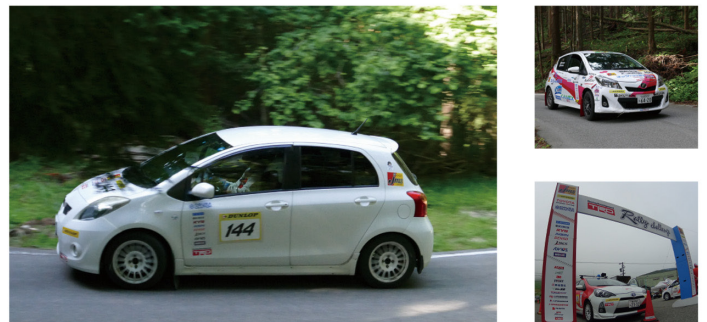
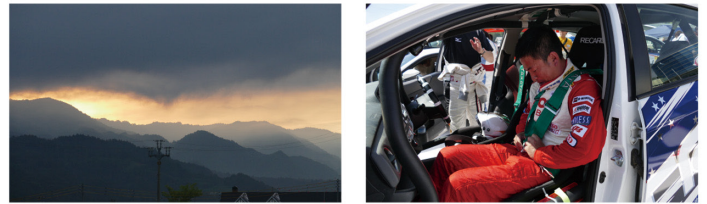


本戦は総走行距離170kmという長丁場。それに加え全日本ラリー選手権でも使用される上級向けコースも含まれるとあって、集中力の維持が勝負の重要な要素となる。

道の駅モンデウス飛騨位山においてセレモニアルスタートを行ったラリーカーは、今回最大の難所とも言える駄吉ロングSSへと向かう。上り基調で道幅も広めなこのコースは一見攻略が容易に思えるが、ラリースピードになると路面の砂利や苔、湧き水などが車両のコントロールを奪う。徐々に狭くなる道幅と滑りやすい路面と格闘しながらの5kmは、ドライバーにとって過酷なものとなる。

このSS1でトップタイムを記録したのは、86エキスパートのE-2クラスに参戦する鎌野・蔭山組。全日本ラリー選手権でも活躍する二人はロスを抑えながらスムーズな走りでもSS1を走り切る。

加藤・塩田組と松嶋・赤木組の争いが注目されるE-3クラスでは、松嶋組が見事な走りを見せ、加藤組に10秒近い差をつけてのフィニッシュとなった。C-2クラスでラリーに初挑戦するマラソン オリンピックメダリストのエリック ワイナйна選手は、危なげない走りで見事にこの難関SSを走りきった。



SS2は2.24kmとなる美女峠SS。短いながらもチャレンジングなこのコース。勾配がキツめな上りということもあり、小排気量車はできるだけ車速を落とさず一気に上りきりたい。そんな中を1000cc ヴィッツで戦うC-1クラス上位の富本組と森田組は、無駄のない走りでも上位クラスのヴィッツに遜色ないタイムをたたき出す。

続くSSは、ひだ舟山アルコピアに移動しての2.32kmのギャラリーSS。スタート直後のギャラリーコーナーは浅い砂利となっており、グラベルに近い路面となる。朝から駆けつけた多くのギャラリー前で砂埃を上げる迫力の走りを披露し、ラリーカーは林道コースに突入することとなる。C-2クラスで上位争いを繰り広げる浜・麻田組が、このSSで上位クラスに食い込む渾身の攻撃を見せる。

モンデウスでのサービスを経ての午後セッションはSS1～SS3のリピート。170kmを走りきり、長く暑い高山ラウンドは幕を下ろした。

次戦からは3戦のラリーチャレンジカップ戦が続く。来週には弘前ラウンドが控えており、このカップ戦で大きくランキングに変動が見られそうだ。今後の展開に期待したい。

SS コースレイアウト

Section 1			Section 2		
SS1	ターマック A	5.13 km	SS4	ターマック A	5.13 km
SS2	ターマック B	2.24 km	SS5	ターマック B	2.24 km
SS3	ターマック C	2.32 km	SS6	ターマック C	2.32 km

ステップアップサポート ランキング

学生ドライバー部門		一般ドライバー部門	
1	富本 諒 (奈良) 20	1	加藤 英佑 (埼玉) 42
2	井之上 優 (福岡) 1	2	丸山 剛史 (東京) 29
		2	佐々木 康行 (愛知) 27
		4	池田 みぎ (愛知) 7



class
C-1

ヴィッツ 1000cc 限定



class
E-1

ヴィッツ 1500cc 限定



class
C-2

ヴィッツ 1500cc 限定



class
E-2

トヨタ 86 限定



class
C-3

トヨタ 86 限定



class
E-3

トヨタ車限定とし、気筒容積区分無し

- E-1
1位 行徳 聡/吉澤 慎司
2位 稲垣 和也/寺田 昌弘

- E-2
1位 鎌野 賢志/蔭山 恵
2位 角谷 豪也/秋田 典昭
3位 田原 憲/本城 祐太郎

- E-3
1位 松蔭 裕貴/赤木 弥生
2位 野村 長/瀬川 勉
3位 池田 みき/明治 慎太郎

- C-1
1位 富本 諒/渋谷 叶
2位 森田 浩平/北村 信
3位 恩田 倫明/原田 寛之

- C-2
1位 岩城 昇/高橋 功
2位 浜 清志/麻田 学
3位 梅村 祐葵/堀 祐葵

- C-3
1位 中野 勝文/加藤 健
2位 種治 芳尚/坂井 理紗
3位 若松 仁/枝元 惇

次回、第6戦は7月19日(日) 青森県弘前市内にて開催予定です。